

新春を迎えて

財団法人 日本ソフトテニス連盟
会長 林 敏 弘



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた平成23年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年12月の評議員会のご推挙により、このたび財団法人日本ソフトテニス連盟会長という重責を務めることになりました。微力ではございますが、この職責を全うすべく力の限り努力いたす所存でございますので、前任会長同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、中国・広州市において11月13日から19日まで、「第16回アジア競技大会」が開催されました。日本選手団は女子団体、女子ダブルスで金メダル、男子団体で銀メダル、女子ダブルス・男子ダブルス・男子シングルスで4個の銅メダルを獲得する健闘をされました。1年を締めくくる嬉しいニュースとなり、皆様のご声援に感謝いたします。

また、ソフトテニスを愛好する全国の皆様から、暖かい善意の心の輪が広がった年でもありました。2月に重い心臓病を患っていた北海道のソフトテニス仲間を救お

うと、全国から善意の心が寄せられたこと、2つ日は本連盟がジュニアジャパンカップの拠点として、競技者育成プログラムStep-4を実施していただいている宮崎市をはじめ宮崎県内で4月に発生した口蹄疫の被害を支援するため、日本全国の団体、個人のソフトテニス仲間から多くの義援金が寄せられたことです。一時は、施設が46日間閉鎖されジュニアジャパンカップの開催も危ぶまれた時期も有りましたが、昨年も無事に開催することができました。

本年は、第14回世界選手権大会が開催されます。最近では全日本選手権大会等各種大会においてジュニア層の活躍は目を見張るものがあり、平成18年からスタートした競技者育成プログラム(一貫指導システム)の成果も着実に上がってきております。

また、平成24年度からの公益財団法人への移行を目指す年でもあり、「ソフトテニス長期基本計画2007」の最終年という重要な年であります。長期基本計画に定めた重点施策である「競技力の向上」、「国際性の向上」を中心として取り組むべき施策を継続し、その着実な推進を図ります。

年頭にあたり、「ソフトテニス長期基本計画2007」のキャッチフレーズである「世界に翔け！日本で生まれたソフトテニス」の実現に向けて努力することをお誓いし、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第16回 アジア競技大会ソフトテニス競技(2010/中国・広州市)



女子金メダル



女子ダブルス金メダル
杉本・上原



男子銀メダル

1990年第11回 中国北京アジア競技大会において、ソフトテニス競技が初めて公開競技として実施されたとき以来の20年ぶり正式競技として初の優勝飾る!!

- ◆ 国別対抗優勝
 団長 神崎 公宏
 日本女子チーム
 監督 中本 裕二 コーチ 井口 鉄郎 トレーナー 畑田 麻美
 選手 杉本 瞳・森原 可奈・佐々木 舞・大庭 彩加・上原 絵里
- ◆ 第2位
 日本男子チーム
 監督 斉藤 広宣
 選手 中堀 成生・高川 経生・篠原 秀典・小林 幸司・中本 圭哉
- ◆ 女子ダブルス優勝
 杉本 瞳・上原 絵里 ベア
 佐々木 舞・大庭 彩加 ベア
- ◆ 男子ダブルス第3位
 中堀 成生・高川 経生 ベア
 篠原 秀典・小林 幸司 ベア
- ◆ 男子シングルス第3位
 中本 圭哉

平成22年度 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会 優勝者



史上初の9度目の優勝を果たした
中堀成生・高川絳生ペア
(広島県)NTT西日本広島

初優勝を飾った
佐々木舞・大庭彩加ペア
(広島県)NTT西日本広島

平成22年度 各層の全日本チャンピオン

大会名	男子		女子	
全日本小学生選手権	秋山海都・上松俊貴	(岡山)岡山Kids	貝瀬ほか・吉原花海	(新潟)見附市ソフトテニス・スポーツ少年団
全国中学校選手権	榎本泰直・掃部裕介	(大阪)上宮中学校	花 泉美・平久保安純	(和歌山)和歌山信愛女子・短期大学附属中学校
全国高校選手権	白井拓巳・能口拓磨	(香川)尽誠学園高等学校	川原梨紗子・黒木瑠璃華	(鹿児島)鹿児島南高等学校
全日本学生選手権	鹿島鉄平・中本圭哉	(学連)早稲田大学	宮代恵実・神谷絵梨奈	(学連)東京女子体育大学
全日本社会人(一般)	篠原秀典・小林幸司	(東京)日体桜友会・ミズノ	上原絵里・平田清乃	(東京)ナガセケンコー
全日本社会人(成年)	石橋孝一・橋本康徳	(京都)京都市役所	浦川真紀・前田ひとみ	(熊本)宇土クラブ・八代アタック
全日本シニア	45	上松明裕・橋本康徳 (岡山・京都)岡山市役所・京都市役所	近藤貴予・落合千春	(東京)武蔵野クラブ・台東グリーンテニスクラブ
	50	黒岩真次・鹿島庄一郎 (宮崎)宮崎ソフト・都城商業高校	江利角富美子・安達伸子	(大分)スポーツマンシップ
	55	谷尾敏男・杉野徹也 (大阪)谷尾商会・吹田クラブ	高橋道子・宮内悦子	(埼玉)所沢ペアート
	60	袴田文雄・菅野勝郎 (秋田・岩手)能代支部・陸前高田市STA	光田直代・新山久美子	(岡山・鳥根)西大寺婦人クラブ・松江レディース
	65	中西敏之・吉川 章 (兵庫)神戸松風クラブ・川崎重工業	酒井賀代子・杉内昭代	(徳島)徳島県レディース・徳島庭球倶楽部
	75	吉田 浩・大滝正榮 (茨城)水戸クラブ・日立クラブ	高羽邦子・水越富士子	(大阪)堺ソフトテニス連盟・高槻ソフトテニスクラブ
	寺本 豊・野村 隆 (熊本・鹿児島)帯山クラブ・谷山クラブ	大久保初子・関 寿子	(愛知・東京)すみれクラブ・寿美礼クラブ	

2011ナショナルチームメンバー

【男子】		【女子】	
監督	育藤 広宣 NTT西日本広島	監督	田中 弘 中企画 岡山市役所
コーチ	中堀 成生 NTT西日本広島	コーチ	上松 明裕 岡山市役所
トレーナー	川上 晃司 スポーツインテリジェンス	トレーナー	畑田 麻美 スポーツインテリジェンス
選手	高川 絳生 NTT西日本広島	選手	佐々木 舞 NTT西日本広島
	篠原 秀典 日体桜友会		大庭 彩加 NTT西日本広島
	小林 幸司 ミズノ		上原 絵里 ナガセケンコー
	鬼頭 貴之 山口教員クラブ		平田 清乃 ナガセケンコー
	川村 達郎 宇部興産		杉本 瞳 東芝姫路
	鹿島 鉄平 早稲田大学		森原 可奈 東芝姫路
	中本 圭哉 早稲田大学		水松 彩華 日本体育大学
	菅野 創生 川口市役所		東海 あかね 日本体育大学
	柴田 章平 同志社大学		深澤 昭恵 東芝姫路
	井口 雄一 日本体育大学		宮下 愛未 東芝姫路
	村上 雄人 愛知学院大学		中川 静香 ナガセケンコー
	林田 和樹 日本体育大学		阿部 悠梨 ナガセケンコー
	長江 光一 NTT西日本広島		埴田 光理 NTT西日本広島
	巽 慎也 日本体育大学		山下ひかる 山口県体育協会クラブ
	貴川 貴紀 早稲田大学		小林 奈央 尽誠学園高等学校
	玉川 裕司 三重クラブ		横山 温香 三重高等学校

2011全日本U-20メンバー

監督		監督	
小野寺 剛	奥鴨学園	小峯 秋二	高岡西高等学校
中津川 澄男	東北高等学校	志保 麗	履正社健康スポーツ専門学校
永野 康治	早稲田大学	高川 亜紀	日域整形外科クリニック
選手	増田 健人 同志社大学	選手	森田 知尋 広島翔洋高等学校
	早川 和弘 立命館大学		石原 雅子 関西学院大学
	荻野 光彦 早稲田大学		柿崎あやの 日本体育大学
	小田 將嵩 日本体育大学		大槻 麗 広島翔洋高等学校
	桂 拓也 早稲田大学		榎本 有花 NTT西日本広島
	峯松健太郎 上宮高等学校		喜数 美玖 東芝姫路
	井口 雄介 尽誠学園高等学校		奥村 すず梨 中村学園女子高等学校
	小栗 元貴 高田商業高等学校		石井 友梨 早稲田大学
	榎 恭宏 高田商業高等学校		神谷絵梨奈 東京女子体育大学
	川尻鈴ノ介 早稲田大学		前田 優 タカギセイコー
	大関 秀一 日本大学		小林 美咲 文(女子)大学附属杉並高等学校
	千葉 達彦 田村高等学校		柏原真由美 早稲田大学
	藤本 晃生 中京大学		宮下 愛美 タカギセイコー
	内山 睦基 早稲田大学		石田 菜摘 タカギセイコー
	荒尾 大輔 宇部興産		徳川 愛実 高岡西高等学校
	今井 快幸 明治大学		黒木 愛実 宮崎商業高等学校
	白井 拓巳 尽誠学園高等学校		野田 祥代 神戸松風女子学院大学
	能口 拓磨 尽誠学園高等学校		藤崎 安葉 ナガセケンコー
			黒木瑠璃華 鹿児島南高等学校
			川原梨紗子 鹿児島南高等学校

全日本U-17メンバー

監督		監督	
高賀 一人	有田工業高等学校	岡村 勝幸	甲斐市立双葉中学校
コーチ	平山 隆久 球磨商業高等学校	コーチ	浅川 陽介 鹿児島県立シーガイア高等学校
トレーナー	高橋 憲司 帝京平成大学	トレーナー	吉川友巳奈
選手	船水 雄太 東北高等学校	選手	近藤めぐみ 中村学園女子高等学校
	丸中 大明 東北高等学校		新樹 美咲 中村学園女子高等学校
	林 大喜 上宮高等学校		佐々木聖花 前橋市立第三中学校
	九鳥 一馬 東北高等学校		西村 美咲 岡山信愛女子短期大学附属高等学校
	鈴木 珠巴 東北高等学校		森田 奈緒 広島翔洋高等学校
	坂口 亮太 尽誠学園高等学校		勝村 真子 三重高等学校
	萩原 聖哉 三重高等学校		小泉友梨恵 岡山信愛女子短期大学附属高等学校
	土井 志郎 三重高等学校		中川 瑞貴 南砺市立吉江中学校
	藤本 浩輔 東北高等学校		松家 梓 広島翔洋高等学校
	初田 翔 大治町立大治中学校		百田 志穂 中村学園女子高等学校
	村田 匠 和歌山市立西和中学校		小谷 菜津美 岡山理科大学附属中学校
	山口 耕平 長野市立三陽中学校		下田 夢奈 尚綱中学校
	山内 雅樹 長府高等学校		与座 摩璃亜 岡山信愛女子短期大学附属高等学校
	今田 瑞基 岡山理科大学附属高等学校		半谷 美咲 双葉町立双葉中学校
	大澤 知泰 高崎市立群馬中央中学校		長尾 結衣 高岡西高等学校
	塩田 顯 高田商業高等学校		原野 亜衣 高岡西高等学校
	山口 晃輝 尽誠学園高等学校		高畑 未侑 高岡西高等学校
	佐々木恒登 三重高等学校		中山 真衣 宇陀市立大宇陀中学校
	榎本 泰直 上宮中学校		花 泉美 岡山信愛女子短期大学附属中学校
	掃部 裕介 上宮中学校		平久保安純 岡山信愛女子短期大学附属中学校

全日本U-14メンバー

監督		監督	
篠邊 保	東邦ガス	安達 和紀	城山クラブ
コーチ	池田 征弘 久御山高等学校	コーチ	川並久美子 和歌山L.C.C
トレーナー	深間内 誠 鈴鹿回生病院	トレーナー	佐藤 美穂 スポーツインテリジェンス
選手	内本 隆文 上宮中学校	選手	泉谷 朋香 淀之水学院昇陽中学校
	齋藤 佑介 長井市立北中学校		藤木 陽奈 淀之水学院昇陽中学校
	中村 匡起 日南市立飯肥中学校		西岡真里華 宇陀市立大宇陀中学校
	船水 颯人 黒石市立黒石中学校		橋本 新菜 松阪市立中部中学校
	丸山 海斗 上宮中学校		橋本 遥 能登町立鶴川中学校
	伊藤 幹 高岡市立高陵中学校		百田 琴音 埴田市立埴野中学校
	新子 徹 大和高田市立片塩中学校		中田依緒里 能登町立鶴川中学校
	立木 雅也 揖斐町立揖斐川中学校		尾上 胡桃 鈴峯女子中学校
	西川 凌介 奈良市立京西中学校		花園 優帆 福岡市立福城第三中学校
	高津 健介 普通寺市立東中学校		天満久留美 岡山理科大学附属中学校
	岩本 修汰 上宮中学校		小林 成美 千代田学園中学校
	三木 航一 大津市立粟津中学校		笠井 英実 桶川市立加納中学校
	飯塚 淳 佐倉市立白井中学校		中谷 沙希 札幌市立北野台中学校
	山根 稔平 浜田ジュニア		永末 慈 直方市立直方第二中学校
	延原 大貴 岡山理科大学附属中学校		塩田 楓 普通寺市立東中学校
	宮田 裕章 普通寺市立東中学校		高橋 里奈 わかきジュニア
	杉山 奨悟 岡山理科大学附属中学校		西永 りな 鈴峯女子中学校
	吉信 克也 岡山理科大学附属中学校		近藤 利菜 わかきジュニア
	秋山 海都 岡山Kidsソフトテニスクラブ		貝瀬ほか 見附市スポーツ少年団
	上松 俊貴 岡山Kidsソフトテニスクラブ		吉原 花海 見附市スポーツ少年団

平成23年度事業計画(平成23年4月～24年3月)

1. 会員登録制度の推進を図る。
 - (1)会員登録の推進
 - (2)会員登録手続きの効率化
 - (3)傷害補償制度の徹底
 - (4)会員報の発行
 - (5)登録状況の把握と改善
2. 競技力向上に関し、次の事業を実施する。
 - (1)競技者育成プログラムの推進
 - (2)ナショナルチームの強化合宿
 - (3)全日本U-14、U-17、U-20の強化合宿
 - (4)競技力向上のための海外遠征
 - (5)強化スタッフの各種大会視察
 - (6)競技力向上のための調査・研究
3. 指導者養成のために次の事業を実施する。
 - (1)全国小学生・中学生・高校生指導者の合同研修会
 - (2)指導者養成事業の推進
 - (3)指導者バンク(日本連盟)の推進
 - (4)一貫指導システム確立のための指導理念、指導法ならびに指導内容の検討
4. アンチ・ドーピングに関し、次の事業を行う。
 - (1)アンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動
 - (2)国内大会におけるドーピング検査の実施
5. 地域グループ育成のため、次の事業を実施する。
 - (1)ジュニア層の普及状況把握
 - (2)地域クラブ・ジュニアクラブ等の育成
 - (3)支部中学校大会への補助
 - (4)支部レディース大会への補助
 - (5)ソフトテニス週間の実施
 - (6)指導者バンク(地域)の活用推進
 - (7)総合型地域スポーツクラブの研究
6. 国内競技会を大会実施要項に基づき、平成23年度大会日程並びに開催地一覧(4ページ)のとおり実施する。
 - (1)平成23年度大会日程および会場
 - (2)大会要項の改訂
7. 大会の検討と大会運営の改善
 - (1)全日本選手権大会の検討
 - (2)全日本団体選手権大会の検討
 - (3)主催大会開催地への支援
 - (4)主催大会における大会運営マニュアルの活用と役割分担の明確化を図る。
8. 地域等における競技会開催に、次のとおり補助を行う。
 - (1)9地区選手権大会
 - (2)地区高校選抜大会
 - (3)10地区中学選手権大会
 - (4)壮年東西対抗大会
 - (5)超壮年東西対抗大会
 - (6)全日本学生同好会大会
9. スポーツ活動を通して環境保全ならびに青少年の健全育成を図る。
 - (1)大会や強化事業を実施する際にごみの分別等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図る。そして、スポーツをする人たち、見る人々も同様地球人として環境保全を推進するため、物を大切に生活習慣を徹底する。
 - (2)スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレーの精神などを身につけるとともに、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる。
10. 公認審判員制度に関し、次の事業を実施する。
 - (1)マスターレフェリーの認定(50歳以上)
 - (2)マスターアンパイヤーの認定(50歳以上)
 - (3)1級審判員検定会・研修会の実施
 - (4)1級審判員の認定(新規、更新)
 - (5)2級審判員の認定(新規、更新、ジュニア審判員からの移行)
 - (6)ジュニア審判普及の促進(小学生と中学生を対象とする)
 - (7)派遣審判員の実施
 - (8)審判技術DVDの活用
 - (9)国際公認審判員の日本国内での認定を実施する。
 - (10)大会マニュアル及び審判マニュアルを活用する。
 - (11)審判認定システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進を図る。
11. 技術等級に関し、次の事業を実施する。
 - (1)名誉指導員およびマスターの認定
 - (2)技術等級の認定(大会実績、検定会)
 - (3)技術等級認定システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進を図る。
12. 用具・施設の公認に関し、次の事業を行う。
 - (1)ラケットの証紙、ネットの証布の発行
 - (2)新規公認・更新手続きの承認
 - (3)ユニフォーム着用基準の見直し

- (4)公認用品申請のルール化、公認商品の明確化
13. 広報に関し、次の事業を行う。
 - (1)新聞報道の充実
 - (2)全日本選手権大会のNHKテレビ放送の継続
 - (3)機関誌「ソフトテニス」の毎月発行
 - (4)会員報の年2回発行
 - (5)ホームページ等の充実
 - (6)大会記録集の発行
 - (7)ソフトテニスの歌の活用
 - (8)スポーツと環境保全に対する啓発活動を推進する。
 - (9)その他の広報活動と積極的な活用を推進する。
14. 各種表彰を次のとおり行う。
 - (1)国内関係表彰
 - (2)国際大会入賞
15. 国際競技大会の参加種目への招致活動及び大会運営を支援する。
 - (1)第6回東アジア競技大会(2013年天津)の準備。
 - (2)第17回アジア競技大会(2014年仁川)の参加種目への招致活動の展開。
16. 国際普及活動を推進する。
 - (1)普及対象国への指導者、選手の派遣および普及対象の選手、指導者を日本での研修受入れ
 - (2)ジュニア、シニア等の交流促進
 - (3)普及対象国への支援についての整理、調整
 - (4)用具の提供、流通の促進
 - (5)普及指導用諸教材の作成提供
 - (6)国際普及親善活動に結びつく、支部活動に対して「国際親善大会補助費」を助成する。
17. 国際指導体制、審判体制を促進する。
 - (1)国際指導員制度(ASTF)の推進
 - (2)国際審判員制度(ASTF)の推進
 - (3)普及対象国への指導者派遣
18. 国際組織(ISTF、ASTF)への活動を支援する。
 - (1)国際大会のスケジュール年表の作成
 - (2)世界選手権大会の運営を支援
 - (3)2012年アジア選手権開催地(ASTF)決定に関する支援
 - (4)各国の協力体制、財政基盤の確立、組織運営について検討する
19. オリンピック参加に向けての環境づくりと参加実現性の検証を行う。
 - (1)現状の調査、分析、対応策の検討の継続
 - (2)国際関係組織とのコミュニケーション促進(GAISF等)
 - (3)国際PR活動
 - (4)諸総合大会への参加、諸団体への加盟など推進
20. 新公益法人認定制度への対応を図る。
21. 諸規定の条文整備
22. 組織と財政の強化を推進する。
 - (1)会員登録制度を定着し、専門委員会や事務局体制を充実させるとともに、積極的に各部門が協力してスポンサー獲得に努力する。
23. 長期基本計画2007に基づく課題について計画最終年度として検討し、その対策を図る。

一般会計収支予算

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1)基本財産運用収入	1,000
1. 基本財産運用収入	1,000
(2)会費収入	298,710
1. 支部分担金	7,500
2. 会員登録料	257,750
3. 維持会費	33,460
(3)事業収入	138,189
1. 大会参加料	23,058
2. 出版物収入	19,700
3. 用具検定費	25,000
4. 公認審判員収入	55,200
5. 技術等級認定料	6,600
6. 機関誌関係費	8,631
(4)補助金等収入	200
1. 補助金収入	200
(5)協賛金寄付金収入	3,300
1. 協賛金	3,000
2. 寄付金	300
(6)雑収入	1,450
1. 受取利息収入	100
2. 広告料	350
3. 雑収入	1,000
(7)他会計からの繰入金収入	485
1. 募金会計	485
事業活動収入計	443,334
2. 事業活動支出	
(1)事業費支出	201,718
1. 指導要領等作成費	2,000
2. 審判検定会・研修会	1,700
3. 地域グループ育成費	56,928
4. 大会開催地関係費	54,555
5. 地域大会補助費	4,300
6. 大会役員関係費	4,200

科 目	予算額
7. その他大会関係費	1,000
8. 公認審判関係費	17,550
9. 技術等級関係費	1,335
10. 用具施設証作成費	1,300
11. 広報活動費	45,850
12. 表彰費	11,000
(2)管理費支出	137,666
1. 人件費	41,892
2. 会議費	16,500
3. 会員登録関係費	26,500
4. IT関係費	15,000
5. 一般管理費	31,170
6. 運営費補助	6,604
(3)加盟費支出	860
1. 加盟費	860
(4)他会計への繰入金支出	139,206
1. 助成事業特別会計	106,557
2. 国際特別会計	30,000
3. 傷害補償制度特別会計	2,649
事業活動支出計	479,450
事業活動収支差額	△ 36,116
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
(1)他会計への繰入金支出	1,500
1. 職員退職積立金会計	1,500
投資活動支出計	1,500
投資活動収支差額	△ 1,500
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	12,384
当期収支差額	△ 50,000
前期繰越収支差額	50,000
次期繰越収支差額	0

国際特別会計収支予算

(平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	3,000
1. 協賛金	3,000
(2) 雑収入	100
1. 受取利息収入	100
(3) 他会計からの繰入金収入	30,000
1. 一般会計	30,000
事業活動収入計	33,100
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	32,000
1. 会議費	800
2. 視察費	400
3. 親善大会費	1,100
4. 普及指導費	21,000
5. 普及指導教材費	1,000
6. 用具費	2,500
7. 大会振興補助費	1,000
8. 活動促進費	1,000
9. 国際大会派遣費	3,200
(2) 管理費支出	300
1. 一般管理費	300
事業活動支出計	32,300
事業活動収支差額	800
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	800
前期繰越収支差額	46,906
次期繰越収支差額	47,706

助成事業特別会計収支予算

(平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 事業収入	3,610
1. 大会参加料	3,610
(2) 補助金等収入	61,550
1. 補助金収入	61,550
(3) 協賛金寄付金収入	7,000
1. 協賛金	7,000
(4) 雑収入	3
1. 受取利息収入	3
(5) 他会計からの繰入金収入	106,557
1. 一般会計	106,557
事業活動収入計	178,720
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	178,720
1. 競技力向上費	160,430
2. 指導者育成事業費	8,700
3. 大会開催等関係費	9,590
事業活動支出計	178,720
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

傷害補償制度特別会計収支予算

(平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 雑収入	1
1. 受取利息収入	1
(2) 他会計からの繰入金収入	2,649
1. 一般会計	2,649
事業活動収入計	2,650
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	2,500
1. 傷害補償金	2,500
(2) 管理費支出	150
1. 一般管理費	150
事業活動支出計	2,650
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

募金会計収支予算

(平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	500
1. 免税募金	500
事業活動収入計	500
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	15
1. 免税手数料	15
(2) 他会計への繰入金支出	485

科 目	予算額
1. 一般会計	485
事業活動支出計	500
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

職員退職積立金会計収支予算

(平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 雑収入	20
1. 受取利息収入	20
事業活動収入計	20
2. 事業活動支出	
事業活動支出計	0
事業活動収支差額	20
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
(1) 他会計からの繰入金収入	1,500
1. 一般会計	1,500
投資活動収入計	1,500
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	1,500
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	1,520
前期繰越収支差額	18,513
次期繰越収支差額	20,033

会員登録手続き時の会員氏名の「フリガナ」入力は、正確に慎重に！
新規会員に対して発行される会員証への氏名の印字は、「フリガナ」のみが印字されます。」

平成23年度 大会日程並びに開催地一覧

	大会名	開催地	日 程	
主 催 大 会	第14回世界選手権大会日本代表予選会	広島県・広島市	5月3日(火)～5日(木)	
	第18回全日本シングルス選手権大会	大阪府・大阪市	5月21日(土)・22日(日) (北海道・東北)	
	男子第56回・女子第55回 全日本実業団選手権大会	岐阜県・瑞浪市他	7月29日(金)～31日(日) 東京都	
	第28回全日本小学生選手権大会	京都府・福知山市	8月4日(木)～7日(日) (中国・四国)	
	第39回全日本社会人選手権大会	大分県・大分市他	9月3日(土)・4日(日) 新潟県・長岡市	
	第18回JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	広島県・広島市	9月10日(土)・11日(日) 広島県・広島市	
	第15回全日本シニア選手権大会	三重県・鈴鹿市他	9月9日(金)～11日(日) 千葉県・白子町	
	第66回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本選手権大会	茨城県・神栖市	10月14日(金)～16日(日) (九州)	
	第25回日本実業団リーグ	京都府・福知山市	10月28日(金)～30日(日) 京都府・福知山市	
	第18回全日本クラブ選手権大会	千葉県・白子町	10月29日(土)・30日(日) 千葉県・白子町	
ス ポ ー ツ 事 業	第29回日本リーグ	広島県・広島市	(決定次第に掲載いたします) 広島県・広島市	
	第57回全日本インドア選手権大会	大阪府・大阪市	24年 2月5日(日) 大阪府・大阪市	
	日本リーグ入替戦	愛知県・名古屋市	24年 2月11日(土)・12日(日) 愛知県・名古屋市	
	第6回ジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step4)」	宮崎県・宮崎市	11月18日(金)～21日(日) 宮崎県・宮崎市	
	第23回都道府県対抗全日本中学生大会	三重県・伊勢市	24年 3月26日(月)～28日(水) 三重県・伊勢市	
	第11回全国小学生大会	千葉県・白子町	24年 3月29日(木)～31日(土) 千葉県・白子町	
	共 催 大 会	第40回ハイスクールジャパンカップ	北海道・札幌市	6月24日(金)～26日(日) 北海道・札幌市
		西日本シニア選手権大会	岡山県・岡山市	7月2日(土)・3日(日) (九州)
		第66回東日本選手権大会	岩手県・盛岡市他	7月16日(土)・17日(日) 山梨県
		第65回西日本選手権大会	鳥取県・鳥取市	7月16日(土)・17日(日) (九州)
全日本高校選手権大会(男子)		青森県・青森市	7月28日(木)～31日(日) 新潟県・新潟市	
全日本高校選手権大会(女子)		秋田県・大館市	8月1日(月)～4日(木)	
全日本学生選手権大会		埼玉県・川口市他	8月5日(金)～11日(木)	
第38回全日本レディース大会(個人戦)		奈良県	8月5日(金)～7日(日)	
第42回全国中学校大会		奈良県・明日香村	8月17日(水)～19日(金) 山梨県・甲府市	
第33回全日本レディース決勝大会(団体戦)		東京都・江東区	8月24日(水)～26日(金) 東京都・江東区	
国 際	日本スポーツマスターズ2011	石川県・能登町	9月17日(土)～19日(月) 高知県・高知市	
	第66回国民体育大会	山口県・宇都市	10月2日(日)～5日(水) 岐阜県・瑞浪市他	
	第24回全国スポーツ・レクリエーション祭	栃木県・栃木市	11月5日(土)～8日(火)	
	第37回全日本高校選抜大会	愛知県・名古屋市	24年 3月29日(木)・30日(金) 愛知県・名古屋市	
	第19回日・韓・中ジュニア交流競技大会	愛知県・一宮市	8月22日(月)～28日(日) (韓国)	
	第14回世界選手権大会	韓国・関廣市	(決定次第に掲載いたします)	
	その他	熊本県・熊本市	10月15日(土)～17日(月) 宮城県・仙台市	

◇諸事情により変更となる場合があります。
◇上記大会では、ドーピング検査を実施する可能性があります。